

科目名：保育内容の理解と方法（音楽）		講義・ <b>演習</b>		担当教員名： 日暮 京子	
				実務経験： 有	
1年次	通年	2単位		選択演習 / <b>必修</b>	
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現場で使えるノウハウ・テクニックを身につける。</li> <li>・年齢に応じた弾き歌い（約50曲）ができる様にする。</li> <li>・ピアノ曲・バイエル下巻からブルグミュラー、アラベスクまで習得。</li> <li>・人前であがっても、のびのびと歌え、伴奏できる様、練習を積む。</li> </ul>					
<p>授業の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の基本（音読み・リズム・強弱記号他#・b・qの習得）をプリントで勉強後実技に入る。</li> <li>・ピアノ曲・弾き歌い曲を中心に授業を行い、実習・試験等で活用できる力を身につける。</li> <li>・すべてのコードのマイナー、メジャーをつかめる様にする。</li> </ul>					
授業計画					
1	・年間授業内容の説明・練習方法	16	後期授業への取り組み方]		
2	音楽の基本となる楽典ソルフェージュ	17	・コード練習		
3	ユ。バイエル NO44～NO62 まで	18	・ピアノ曲のレベルアップ		
4	弾き歌い練習方法	19	強弱付け・スタッカート・速度変化		
5	同上	20	等、作曲者の記譜を表現する。		
6	・すべてのコードのメジャー・マイナ	21	・弾き歌い、注意点と練習法の復習		
7	ーを理解する事を目的とする。	22	と実演（上がったも上手くいく方法		
8	・バイエル NO80・82・100	23	他)		
9	・弾き歌い曲（毎日の歌・イベント	24	・保育実習に向けた取り組み方		
10	の歌・季節の歌)	25	練習方法と注意点の理解		
11	・いろいろなコード変化へのよりスム	26	・左手伴奏の変化をつける。		
12	ーズな対応と生き活きとした歌唱・	27	・ピアノ曲のレベルアップ		
13	ピアノ曲の更なるレベルアップ。	28	暗譜したうえでの表現力をつける。		
14	最終チェック	29	最終チェック		
15	実技試験	30	実技試験		
<p>テキスト：優しく弾けるピアノ伴奏・幼児のための音楽教育・バイエル下巻 ・ブルグミュラー</p>					
<p>参考書等</p>					
<p>評価の方法</p> <p>平常点と実技試験点の合計で評価点とする。</p>					